

(仮称) 小金井市新福祉会館建設に関する 庁内検討委員会 (第3回)	日時	平成29年5月15日(木) 13:30~14:50	場所	西庁舎 第五会議室
出席者 (人)	委員長(福祉保健部長)、副委員長(福祉会館等担当課長) 委員: 子ども家庭部長、企画政策課長、コミュニティ文化課長、地域福祉課長、自立生活支援課長、介護福祉課長、高齢福祉担当課長、健康課長、子育て支援課長、子ども家庭支援センター等担当課長、建築営繕課長、公民館長			
事務局	地域福祉課地域福祉係			
議題	(1) 理念・機能と事業展開の整理 (2) その他			
配布資料				
結果要旨	<p>(会議に先立ち、委員長が挨拶を行った) (事務局から報告事項についての報告を行った)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 建設基本計画プロポーザル応募結果について ○ 市民検討委員会公募委員応募状況について ○ 情報公開請求について <p>【議題1 理念・機能と事業展開の整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料の提出等に感謝している。これで基礎データがほぼ揃ってきたのかなと思うが、細部については今後うかがわなければいけない部分が出てくると思っており、事務局で新福祉会館の建物にどういった機能を追加していくか、ある程度関連づけて委員会に示した方が、会議の進行上良いのではないかと考えている。これについて、特に異議はないか。無いようであれば、事務局で提出された資料をまとめさせてもらいたい。 ○ 事業を運営していく中で、共通部分や将来的な効率性とかは今後詳しく精査していく部分であると思う。その辺のアドバイスやイメージについての意見があれば、今後事務局におけるまとめに役立つのではないかと考えている。 ○ 例えば、保健センターと子どもの関係は、事業実施のうえでどのように入り組んでいたとか、将来的にはどうなっていくのかとかを話してもらえると良い。 <ul style="list-style-type: none"> → 国の子育て世代包括支援センターにおける考え方を基本として、具体的には各自治体で今後考えていく話なので、新福祉会館竣工目標の平成33年度までに機能としてどう実施していくかを具体的に決めているわけではなく、現状ではそれぞれの事務分掌としているものを盛り込んである。事業実施にあたっての面積については不明な点がある。 → 国が進める子育て世代包括支援センターについては、保健センターにおいてそれぞれの事業の連携がうまくできているため、実際の事業としては既に実施可能であり、現状でも子育て世代包括支援センターと同じことをやっているという認識はある。基本的にはどちらの事業も必要で、どこが重複しているかということにはならないと考えている。 ○ 福祉保健部の3月の検討結果で新福祉会館は福祉の拠点であるとしており、最終的には福祉に繋がっていく部分も多くなるかもしれないが、実際は、多機能化による幅広い市民サービスの提供といったところも建設理念として作っていったら良いのではないかと考えている。次回以降にそういったものをある程度文章化したものを委員会に提示できればと思っている。 ○ 旧福祉会館にあった機能で、新福祉会館へ入る機能、入らない機能の検討についてはどう考えているか。 ○ 旧福祉会館にあった機能、旧建設計画で計画された機能やこれから入れていく機能などは比較できるようにしておかないといけないと思う。旧福祉会館で行われていた事業等で新福祉会館に入らないものについては、当然その理由の説明も必要となってくると思う。 ○ 今後この委員会における議論の展開はどうしていくのか。 			

- 各機能における課題の整理は、庁内委員会で議論する前に個別に整理しておいて欲しい。個別機能の課題整理を新福社会館担当で行うのではなく、新福社会館への機能としてエントリーする以上はある程度はお願いしたい。
- 新福社会館機能の面積としては、現在オーバーフローしている実態があるので、面積調整などのプロセスをどうやっていくのか。
- 増えた面積分について、増えた内容ごとに共有化できるかどうかの絞込みをしていくのはどうか。また、各事業で必要な部屋割の面積等をもう少し性質別に分類して洗い出しているかどうか。
- 組み込んでいくやり方もあると思うが、大まかにいくつかパターンを考えておいて、フロア別などで数種類の代案をいくつか考えておくといったやり方もあるのかなと思う。
→ いくつかのパターンを想定することについてはすごく良く分かるが、何階建ての建物が建設されるか現在は決まっていない中で、案を決めていくというのは難しいと思う。
- 今後、基本計画を設計に出すにあたり、設計する段階で階数だとか平方メートル数だとかが決まってくる。今この委員会では限られた面積に持っていくという作業が優先されると思っていて、最初に階数ありきでなく、カテゴリーに分けていく方が設計者が混乱しないと思われる。あまりにも決めすぎてしまうと、設計者のアイディアや工夫が入る余地がなくなってしまう。
- ある機能が新福社会館に機能として入る案になったとして、今ある施設がその後どうなっていくのかは、公共施設等総合管理計画の考えを示していくのか。
→ そういった施設が出てきた場合、それをどうするのかは今後の協議となるので、現在では明確に考えを示すことはできない。
- 今回の各意見を踏まえ、担当で今後の検討材料となるものを資料として次回提示したいと思う。それについては、所管に再度ヒヤリングのような形でご協力をお願いすることになるかと思うが、よろしくをお願いしたい。

【議題2 その他】
(質疑)
特になし

【3 次回開催日程について】

- 次回の日程は5月30日の火曜日とし、時間場所等については事務局から追ってお知らせする。

－ 以上で終了 －